

## 生産工学部から世界へ飛び立て！未来を描け！

大本のデザインの意図は、羽根や翼を用い、さらにキャンパスの俯瞰図を採用することで「飛び立つ」ことを表現し、さらにイラスト全体を手描き風に仕上げることで「描く」ことを表現しています。

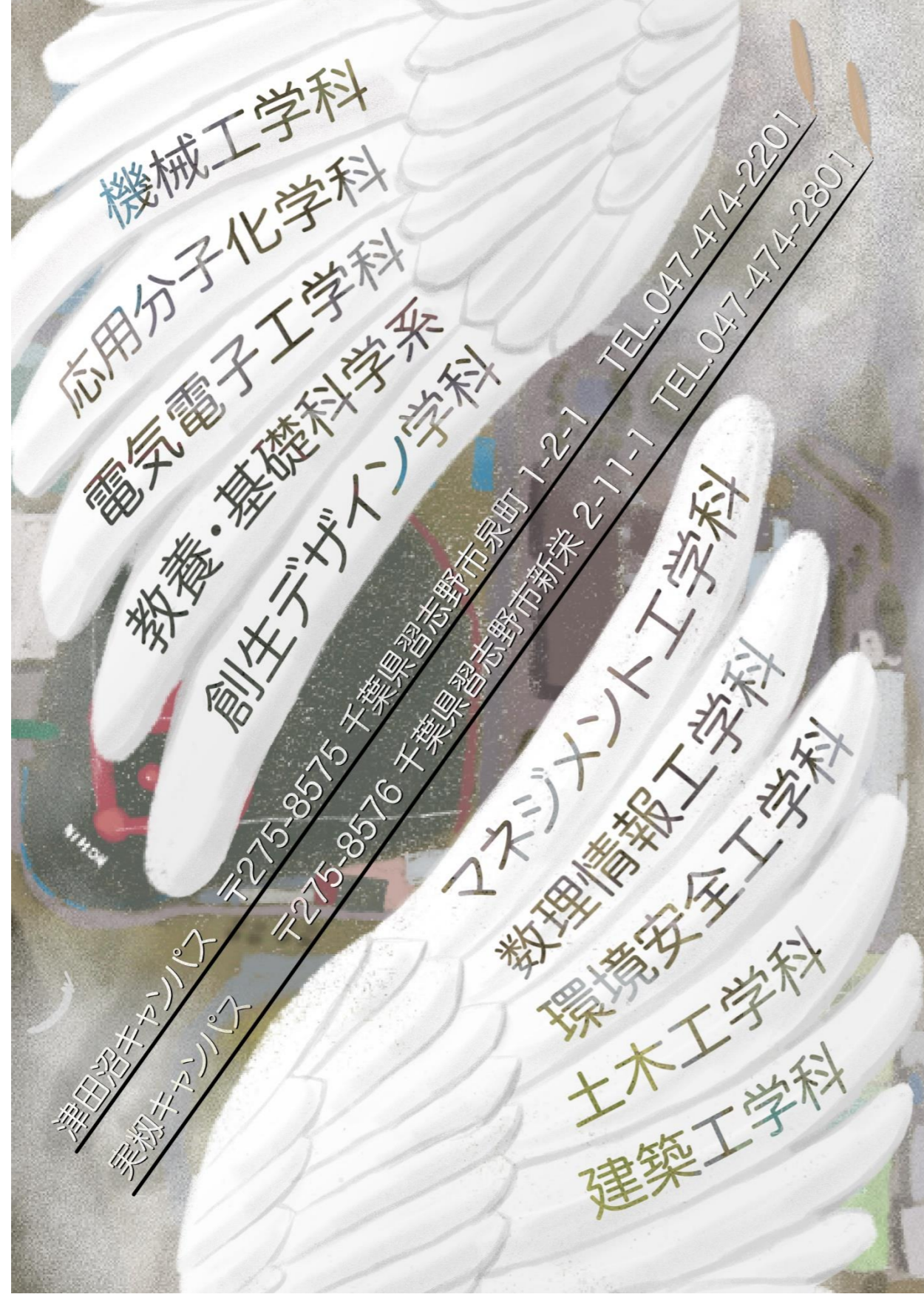
表紙については、学生生活を送るメインのキャンパスである津田沼キャンパスに羽根の形をしたキャンパスガイドの文字を入れ、一目でキャンパスを空から見下ろしていることが分かるようなデザインにしてあります。

裏表紙には実叕キャンパスと大きく翼が描かれています。翼には学科・系の名称を書き、それぞれの学科・系が「生産工学部の翼」であることを表現しています。

背表紙には学科のイメージカラーの帯をアクセントにしつつ、羽根の形の「日本大学生産工学部 キャンパスガイド 2023」のロゴを配置。さらに英語での表記に加え、カワセミのシルエットをあしらってあります。カワセミは習志野市で観察できる鳥であることに加え、狙った獲物をすべて獲ることから「目標達成」や「望みが叶う」という縁起の良い鳥なので験を担ぐ意味で採用しました。

全体は手書き風ですが、必要な情報はフォントを利用し、視認性を高くしてあります。





NIT Campus Guide 


 日本大学生産工学部  
 キャンパスガイド 2023

